

# CELERY



No.16  
1993

CAMPUS  
COMMUNICATION



中村学園大学・中村学園短期大学／広報

# 中村久雄理事長勇退

## 若さと情熱で新しい未来を

### きり拓いてほしい

平成五年九月二十一日付で、学校法人中村学園の理事長職が、中村久雄氏から中村量一氏にバトンタッチされた。学園祖故中村ハル先生の志を継ぎ、学園を今日の総合学園に築き上げた久雄氏は、厳しい私立大学「冬の時代」を迎え、これからは若い人の時代だと、二十二年間の職務にピリオドを打った。

## 創立者の遺志を継ぎ二十二年

中村久雄

九月二十日、私は学校法人中村学園理事長の職を退任いたしました。次期理事長には、副理事長を勤めて来た中村量一氏が理事会で選出され就任しました。



私の退任の理由は二つあります。一つは私自身のことです。七十五歳、近頃、身体の機能低下を覚えます。日常生活には差し支えないにしても、これでは理事長としての職責は果たせません。二つ目は、これから先、長期にわたる私学冬の時代を迎え、早目に経営陣の世代交替、若返りを図り、激進とした陣容によって将来をきり拓いていって貰いたいからであります。

たという気持ちが入り混じって、複雑な心境です。今日、大学、短期大学、高等学校、中学校、幼稚園等を設置している学校法人中村学園は、昭和二十八年、中村ハルが私財を投じて設立したのですが、最初は栄養学校一校を設置経営する零細法人に過ぎませんでした。私はその時代から理事に就任しております。当時は九州電力株の社員でしたので、特に会社の許可を得ての非常勤理事でした。私が本格的に専任の理事として、また学校の事務局長として就任したのは、昭和三十

二年のことです。その頃、私は九電大分支店の発電係長を勤めておりましたが、中村栄養短期大学の発足に当たり、中村ハルや学園関係者の強い要請にほだされての就任でした。九電の水力発電関係の技術者として脂の乗り切った頃でもあり、随分迷った末の選択だったのです。さて学園の中にへり、経営面の責任を負わされてからは、苦勞の連続でした。中村ハルというひとは教育者としては超一流の方ですが、経営、特に財政面については全くの音痴でした。理想的な教育

や研究を進めようとするれば、金はいくらあっても足りません。しかも教育の理想を追って、次々と学校の新設を計画されます。短期大学発足三年後の昭和三十五年に女子高等学校を、四十年に大学を、四十二年からは短期大学の学科増設をといった具合で、息つく暇もありません。学校を一校新設するには、校地の確保、校舎の建築、官庁への学校新設の認可申請と、どれ一つとっても難しいことばかりです。現在の大学の校地はもともと福岡県の県有地で、これを民間に払い下げるには、議会の承

認が必要とされてきました。そのため、私は県議会議員のほとんどの方々にお会いし、事情をよく理解して貰うよう陳情をして回ったものです。建設資金の確保、これがまた大変でした。昭和三十年代、銀行は私立学校など相手にしないのが普通でした。この厚い壁を破るには、経営者の情熱と腰の強さしかありませんでした。学校新設の認可申請も、神経を摺り減らす根拠のある作業でした。本学園の場合、最初からすんなりと運んだ例は一つもありません。高い

ハードルを一つ一つクリアして、やっと認可に漕ぎつけるといいう有様でした。学校の施設や学科増設が一段落し、教育研究の内容充実、学校運営の近代化に取り組み始めた昭和四十六年九月二日、創立者中村ハルは八十七歳の生涯を閉じられました。中村ハルと二人三脚で突っ走って来た私にとって、それは何とも言いようのない強い衝撃でした。緊急に開かれた理事会で、私は二代目理事長に選任され、以来今日に至っている訳であります。

昭和五十年頃になって、学園の財政状態もようやく安定して参りました。大学発足当初からの課題であった児童学科のレベルアップも、その後の専攻分離により著しく改善されました。食物栄養学科待望の大学院も、平成二年から発足いたしました。教職員から強く要望されていた近代的図書館も、西一号館の中に完成しました。五カ年の歳月を費したセミナーハウスも、佐賀県北山湖畔に昨年三月オープンしましたが、これが私の

置きみやげになった訳です。この後は、今日までに築かれた基礎の上に、更に学園が一層発展するよう、関係者の特段の努力を期待してやみませぬ。思えば中村学園在職三十六年、うち理事長在任二十二年、永かったようでもあり、短かったような気もします。この間、皆様方から常に暖

かいご厚情、強いご支援を頂きました。ここに改めて衷心より厚く御礼を申し上げる次第でございます。



電力会社に勤務時代。熊本県甲佐水力発電所竣工記念。中段の右から3人目が筆者

## 地域社会に期待される学園づくりに全力を注ぎたい

中村量一

現在中村学園に学ぶ学生・生徒・園児総数六千八百名。中村学園を支える教育関係の教職員数三百九十名。(他に事業部職員三百五十名)

この学校法人中村学園は、学園祖中村ハル先生が、六十九歳のと



きに設立、現在の中村学園短期大学食物栄養科の前身であります福岡高等栄養学校の開校(昭和二十九年四月)に端を発しています。以後、八十七歳で亡くなられるまでの間に、中村学園女子高等学校、中村学園大学、並びに付属あさひ幼稚園と休む間もなく開校・開学・開園をされています。ハル先生の教育に対する高い志、熱き情熱に共鳴する多くの方々の強力なるご支援ご協力があつたとは言え、創立時のご苦労には、筆舌に尽せないものがあつたことではう。

その後、前理事長のもと、さらに中村学園三陽中学校、高等学校、女子中学校、また大学に付属あさひ幼稚園、大学院修士課程を設置、総合学園として着々と発展してまいりました。この間にも、教職員OB・後援会各位・卒業生を始めとすると支援をいただいた多くの方々の存在を忘れることはできません。

向上を第一に考え、地域社会から期待される学園づくりに全力を注ぐ覚悟であります。今後子供の数の激減とともに、私立学校を取り巻く環境には厳

しいものがありますが、アゲインストの風を逆にチャンスと捉え、前理事長が示された方針へ沿って突き進んでまいりたいと思っております。

### プロフィール

中村久雄氏の長男として、昭和二十二年一月、福岡市に生まれる。四十六歳、昭和四十五年三月慶應義塾大学経済学部を卒業後、福岡相互銀行(現福岡シティ銀行)に入行。約十年間勤務し、同行を依願退職。その後、昭和五十五年四月学校法人中村学園理事に就任、平成二年十月から副理事長の職にあった。この間、昭和六十二年に社団法人福岡青年会議所理事長に就任。福岡市の活性化を目指してプロ野球球団誘致運動などに尽力、結果として、福岡ダイエーホークスの誕生となった。

趣味は、福岡ダイエーホークス応援、ゴルフ、茶道(遠洲流)などの他、現在、九州交響楽団首席指揮者、小泉和裕後援会事務局局長を勤めるなど、クラシック音楽にも関心が深い。家族は夫人と一男一女。

# ぼくは家庭科教諭を目指す！

新指導要領により平成六年度から、高等学校でも家庭科が男女共修になる。そんななか、本学、食物栄養学専攻四年で、家庭科教諭を目指す泉元栄一くん（愛知県立松蔭高校出身）に話を聞いてみた。

家庭科教諭を目指した理由

ぼくが中村学園大学の食物栄養学専攻を受験したのは、男子でも家庭科の教員免許が取得できるからです。

もともと、両親やテレビの影響で、小学生の頃から漠然と教師という仕事にあこがれてました。その思いは、中学・高校と変わら

ず、大学は小学校の教員免許が取得できる場所に進学を希望していました。そんな時、体験入学した三重大学で、たまたま平成六年度から、高校でも家庭科が男女共修になるという話を聞いたんです。そして、「これからは家庭科も男の先生が必要になる」と、熱っぽく語りかけられて……。

三年から本気になった

先生になりたいという気持ちと合わさって、家庭科教諭になりたいという気持ちも芽ばえたのは、それからです。ぼくが家庭科に接したのは小学校の時だけで、中学・高校の時はありませんでした。その分、家庭科を大学で勉強できたな、という気持ちもありました。それから家庭科の免許を取得できる大学を探したんですけど、なかなか男子が入学できるところがない！ その数少ない大学のひとつが、中村学園大学だったわけ

そのわそわそわキドキ教育実習

このふがいない状況から、どうにか抜け出したのは大学三年になってから。特に、故・井上照子先生の授業は、夢をもう一度取りもどすのにずいぶん励みになりました。それだけに、井上先生が突然亡くなられたのは本当にショックで、告別式では、悲しいのか、くやしいのか、涙が止まりませんでした。そこで、井上先生のために、家庭科の先生になる気持ち

教育実習先は、中村学園女子高校でした。女子高校ということ

で、服装や、ネクタイの心配などまでしました。全校生徒の前で、教室実習生の紹介があったのですが、講堂で二千名の女子高校生を見た時は圧倒されました。案の定、「家庭科を担当する」と紹介されると、大爆笑です。調理実習では筑前煮を作ったのですが、調理服を着ただけで生徒に



▲ゼミ風景

家庭科を学んで

大学で初めて「家庭科」を学んだわけですが、家庭科というのは本当に口頃の生活に根ざした学問です。ですから、ぼくの理想は生徒同士、それに教師も一緒に話し合いながら、自分でできることは何か、住み良い生活とは何かを考えていくきっかけになるような、家庭科の授業をすることです。

うけました。指導案を作るためにほとんど徹夜をしたり、筑前煮の実習にそなえて、筑前煮を何度も作ったりと大変でしたが、授業ではだんだん生徒の表情の変化がわかるようになってきました。

実習中に誕生日を迎えたのですが、生徒達が、みんなで誕生日の歌を歌ってくれて、とてもうれしかったです。とにかく高校生は、明るく、元気で、パワーがありました。

## 健康生活のススメ(13)

食物栄養学科・食物栄養科 講師 林 辰 美



肥満による高血圧や動脈硬化・糖尿病・脂肪肝など、いわゆる大人の病気といわれるものが、最近では子どもたちにもみられるようになってきています。

日本学校保健協会の調査では、子どもに食事でよく残すものをたずねると、一番多いのが緑黄色野菜続いて淡色野菜・魚介類・豆類(納豆)となっています。学校給食の調査でも、カレーライスやハンバーグ、スパゲティは好きだけれども、酢豚や八宝菜などの緑黄色野菜の多いメニューは嫌われています。つまり、子どもの食生活は、動物性脂肪が多く、野菜が少ない、文字通り太るためのものになっています。脂肪細胞の数は、人生の早い時期に決まってしまう、その後は増える一方だと言われ、最初に増えるのが胎児期、次が乳児期、そして思春期とされ、成長期の生活は非常に大切ということになります。

今まで日本人には、相撲の小錦タイプはみられませんでした。最近では、日本人の10代の若者に超肥満といわれる傾向がちらほらみられます。

肥満の要因には遺伝も大きく関わっていますが、食習慣や生活スタイルなどの環境が影響しているということを証明しています。

動物性脂肪を取り過ぎないこと、そして緑黄色野菜や淡色野菜、乳製品などバランスよくいろいろなものを食べること、さらに運動を行い、不規則な間食の習慣をつけないこと、以上は成人病におびえる大人に限ったことではなく、子どもにも同様に大切なことです。

本当にダイエットが必要なのは若い女性たちではなく、成人病予備軍の子どもたちでは！？

## 家庭のあり方から環境問題まで、現代社会は男女がイコール・パートナーで考える時代です。

女性の社会進出が進み、仕事においても男性同様の質と量が求められる社会情勢の中で、働く女性の場合、家事や育児といった、家庭での仕事のほとんどが重くのしかかっているのが現状である。

ある調査によると、共働きの夫婦の場合、妻の仕事の量は夫の約六倍にもなるといふ。逆に言えば、夫や家族が協力して家庭を支えなければ、やっていけない時代になってきたと言える。

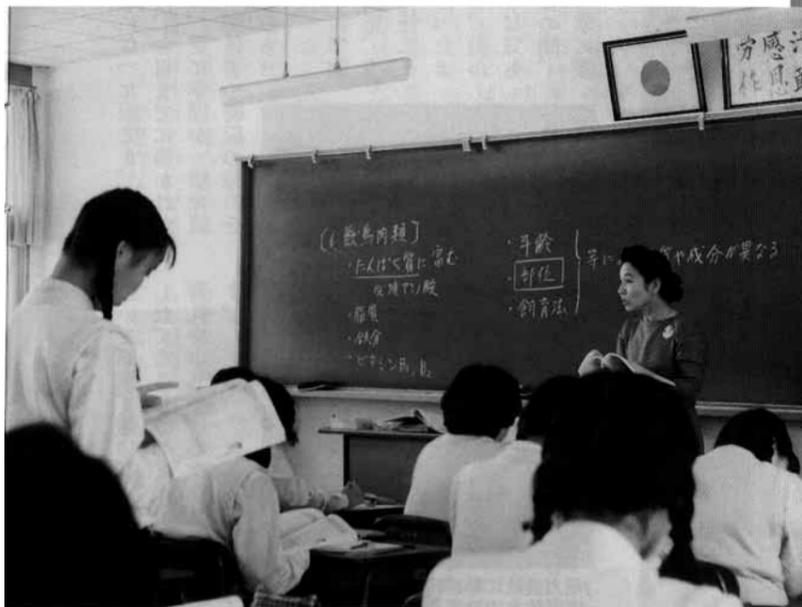
「今までの社会のしくみの中で、男性は主として経済的自立を求められてきたけれど、これからは生活的自立というのでも欠かさないことになってくるのじゃないかしら。」中村学園女子高校で家庭科を教える坂本洋子先生は、これからの家庭科教育のあり方について、こう語る。少なくとも身の回りの基本的なことは自分ででき

るという「生活的自立」をめざした教科であることは言うまでもないが、今、家庭科で学ぶことは、それだけにどまっではない。たとえば、家庭で出すゴミから始まって、地球レベルでの環境問題についても考えて行かねばならないし、また、カードローンや、キャッシュセルスなどに代表される消費者問題についても取り組んでいく。

「この教科は受験科目ではないけれど、生きていくうえで大切なことを学ぶ生活に密着した科目です。そして、グローバルな視野をもつて、教師も常に、勉強していかねばいけない教科です。生活に関わる様々な問題を女性の視点からだけでなく、男性の視点からも考えることは、とっても大切。」と坂本先生は、男女共修の家庭科を歓迎している。

また、家庭科というのは究極的には「私はいったいどのような人生をおくりたいのか、というライフスタイルを考えたい時に、とても意義のある教科」だと語る。生きていく、生活していくということは、男女共通である。そして、家庭や家族というのは、自立した男女が共に築いていくもので、決して女性だけが支えるものではない。

「家庭科という教科を、男女が共に学ぶという過程において、協力しあい、いたわりあい、理解を深めながら、男女が共に生きる喜びを分かちあえるのではないのでしょうか。男女で学ぶ家庭科は、遅すぎたくらい。そして、男性の家庭科の先生ももっと増えてほしい」と坂本先生は言葉を結んだ。



△家庭科を授業中の坂本洋子先生（中村学園女子高等学校）

▲泉元 栄一くん

# 模擬講義が大好評

## 六年度入試受験生のためのキャンパス公開

受験生を対象にしたキャンパス公開が、今年も開催された。第一回は六月十二日、土曜日。今年からほとんどの高校で毎月第二土曜日が休みになったため、初めての試みとして六月に実施した。

この日の参加者は約百二十名。期待したほどの人数ではなかったが、島根県からわざわざ来てくれた受験生は、「かえってじっくり

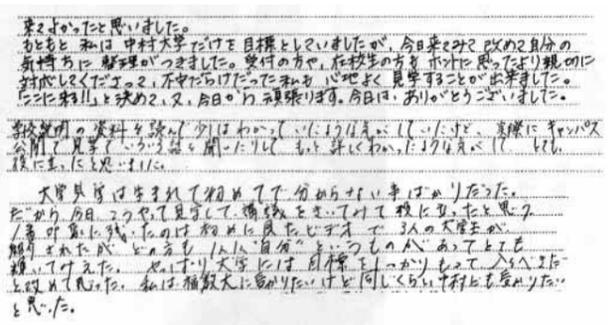
といろんなことが聞けました」と語っていた。

第二回は八月二日に実施。夏休みということもあって、この日の参加者は約七百五十名と、過去最高の人数となった。

今年のキャンパス公開では新しい企画として、模擬講義を学科系別に実施した。食物栄養学系では、運動生理学担当の今村裕行講師が、「健康・美容のための食事と運動」をテーマに、食事と運動に関する基礎知識とその具体的な方法について、これまでの研究成果を含めて、スライドを用いながら講義を行い、児童・幼児教育系では、心理学担当の山下功教授が「心理学実験 視覚」のテーマで、「視覚」に焦点を当て、人間の視覚の癖の面白さを体験し、発見させる講義を行った。



九州、山口・広島各県で開催された合同進学説明会にもたくさんの受験生が相談に来てくれました。



キャンパス公開参加者の感想から

また家政科では、情報処理担当の酒見康廣助教授が「パソコンを操作してみよう」と、今年四月に導入したばかりのマルチメディアパソコンF M T O W N S を使って、受験生自身にコンピュータグラフィックを作成させたり、パイオリズムを見せたりする実習を行った。

こうした模擬講義や実習は、大

さあ、いよいよ入試も本番が近づいてきた。このキャンパス公開に来てくれた皆さんだけでなく、各地で開催された合同進学説明会で出会った皆さんを始め、本学に関心をもってくれた皆さん全員、合格を祈るとともに、来年四月、輝く瞳と笑顔でこのキャンパスに来てくれることを願っている。

### 平成6年度 大学院・大学・短期大学入試要項

大学院	推薦入学		試験入学	
	大	短期大学	大	短期大学
出願期間	平成6年2月15日(火) 平成6年2月25日(金)	平成5年10月9日(土) 平成5年10月21日(木)	平成5年11月1日(月) 平成5年11月15日(月)	平成6年1月6日(木)~平成6年1月21日(金)
試験日	平成6年3月1日(火)	平成5年11月1日(月)	平成5年11月21日(日)	平成6年2月1日(火) 食物栄養科 平成6年2月2日(水) 幼児教育科 平成6年2月3日(木) 家政科 平成6年2月3日(木)
場所	本学	本学	本学	本学・広島・宮崎*2
試験科目	1. 外国語(英語) 2. 栄養学 3. 選択科目*1 4. 面接	1. 基礎的学力を判定するテスト(国語) 2. 基礎的学力を判定するテスト(英語) 3. 面接	1. (国語I・II但し古文、漢文を除く) 2. 英語(英語I・II) 3. 選択科目*3	
合格発表	平成6年3月7日(月)	平成5年11月9日(火) までに行う	平成5年11月30日(火) までに行う	平成6年2月12日(土)
入学手続 切日	平成6年3月16日(水)	平成5年11月19日(金)	平成5年12月10日(金)	一括手続き:平成6年2月24日(木) 分納一次手続:平成6年2月24日(木) 分納二次手続:平成6年3月24日(木)

- \*1. 選択科目は生化学、解剖生理学、食品学、運動生理学、臨床栄養学、公衆衛生学(食品衛生学を含む)から1科目選択。
- \*2. 地方試験場
 

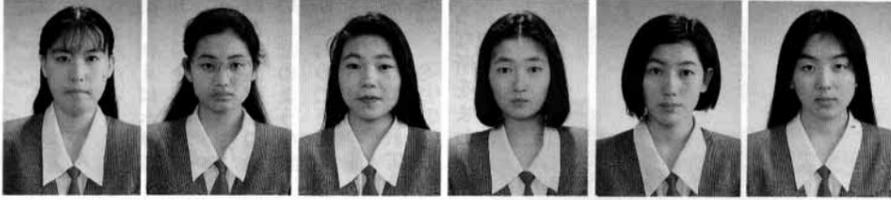
広島	河合塾広島校	広島市南区大須賀町14-20
宮崎	ホテル プラザ宮崎	宮崎市川原町1-1
- \*3. 選択科目は「数学I・II(但し、電子計算機と流れ図を除く)」「化学(理科Iの化学分野を含む)」「生物(理科Iの生物分野を含む)」「日本史」「世界史」から1科目選択。但し、大学食物栄養学および短大食物栄養科は「日本史」「世界史」を除く。

## 中村ハル育英奨学生決定

平成五年度の中村ハル育英奨学生が決定し、七月二十日に中村久雄理事長から、奨学金と表彰状が手渡された。

奨学生は次のとおり。

学科	学年	氏名
食物栄養科	二年	稲富 圭子
家政科	二年	渡邊 佳子
家政科	二年	廣田 孝子
家政科	二年	松下 智恵
家政科	二年	篠木あずさ
家政科	二年	永吉 祐子
幼児教育科	二年	永吉 祐子



## 管理栄養士国家試験

### 管理栄養士専攻は9割合格

五月十六日に実施された第七回管理栄養士国家試験の合格者氏名が、六月十一日付で発表された。今回の受験者総数は九千八百六十五名。合格者総数は四千七百十五名で合格率は四七・八%だった。

管理栄養士の養成機関である中村学園大学の食物栄養学科管理栄養士専攻からは、今年三月卒業生五十一名のうち四十六名が受験し、四十三名が合格。合格率は八十九・六%だった。

また、食物栄養学専攻からは、今年三月卒業生十三名を含め、二十二名が合格している。短期大学食物栄養科については、卒業後二年以上の実務経験がないと受験資格が得られないが、六十七名が合格している。多忙な仕事の合間をぬって勉強してこられたのだろう。その熱意には頭が下がる思いである。

(管理栄養士国家試験) 試験科目

- 解剖生理学(2)病理学(3)生化学(4)
- 栄養学(5)健康管理概論(6)食品学(7)
- 栄養指導論(8)臨床栄養学(9)公衆栄養学(10)給食管理(調理学を含む)(11)
- 公衆衛生学(12)食品衛生学(13)食品加工学(計十三科目)である。

ただし、修業年限が四年である管理栄養士養成施設(本学の場合、管理栄養士専攻)を卒業した者は、このうち(1)~(6)の六科目が試験免除されている。

試験地 平成五年度は、札幌、東京、名古屋、大阪、岡山、熊本、那覇で実施された。

試験の方法 管理栄養士の国家試験は五肢択一の学科試験であり、平成五年度は、全部で百五十問出題されている。

受験資格(短大卒業の場合) 卒業後一年以上、栄養の業務に従事することが必要。

- 合格者氏名は次のとおり。なお紙面の都合上、今年三月卒業生のみを掲載する。(敬称略)
- (管理栄養士専攻)
- 柳瀬真実・土肥愛子・二神友美・後藤貴美・江藤純子・増江美香・川上理恵・川内さゆり・山本多香子・松本光代・森近修子・山根陽子・松藤恵子・小澤正子・志田律子・堤美紀・山本貴子・古賀直美・梶原純・江原伸代・稲光久美子・坂元愉香・飯干真紀・野田薫・東森明子・中野智香子・松原孝子・糸岐多美子・内山理恵・山本桂子・江頭陽子・庄司陽子・石井喜久恵・藤村千佳子・房野たかみ・森咲子・東かおり・田島弘子・松尾知子・世利由美子・島田恵子・河原直美・薬王寺宏美
  - (食物栄養学専攻) 全科目受験
    - 荒木千津・江口順子・楠葉恭子・石橋清子・中村美穂・岩木美揮子・中村理恵子・金丸泰子・山田久美子・田中千夏子・中尾仁美・佐田理恵子・平江千夏

## 子どもの心(13)

児童学科・幼児教育科 講師 谷口 憲由



子どもは健康で、のびのびと遊び自律的に行動する。これが私の描く子ども像である。このような子どもを育てるために、どのように子どもとつき合っていけばよいだろうか。大変むずかしいことである。私はこの取り組みで、子どもをよく知ることから始めることが大切だと思っている。子どもは夢や希望や願い等を豊かに持っている。一見、わがままで、意地っ張りとも見える自由奔放な特質も見られる。これらを踏まえて、次の3つの視点から捉えることにしている。

ひとつは子どもとの会話である。話をよく聞くこと、聞き上手になることである。「なぜ」「どうして」とたたみかける問いかけは、会話をとぎれさせてしまうので、気をつけたい。話を引き出す工夫が大切である。次は子どもの表情や行動を具体的に観察することである。悲しいこと、嬉しいこと、充実感、満足感等、感情の動きは子どものしぐさや遊び、つぶやき等に現われてくる。感情起伏の激しい子どもは、直接行動と結びつきやすいので留意しなければならない。最後は子どもの表現活動である。絵を画く、物を作る、歌う、見る、動作化する等、さまざまな活動の中に自分自身の気持や考えを自由に表現していく。これらの活動には、具体的でしかも子どもの心が素直に表われるので子どもを知る上で、きわめて有効な方法である。

この3つの見方は、バラバラにあるのではなく、いつも関連しているの言うまでもない。子どもとのつき合いで大切なことは、人と人との信頼関係と、自他の人格の尊重ということが、その根底にあることを忘れてはならない。

# 夏休みいろいろ

## 大学生活をおもしろくするのにもつまらなくするのにも時間の使い方が次第なのです。

### 自由の国アメリカは

### 誇りを大事にする人の国だった

短期大学・家政科 一年 池野 陽子

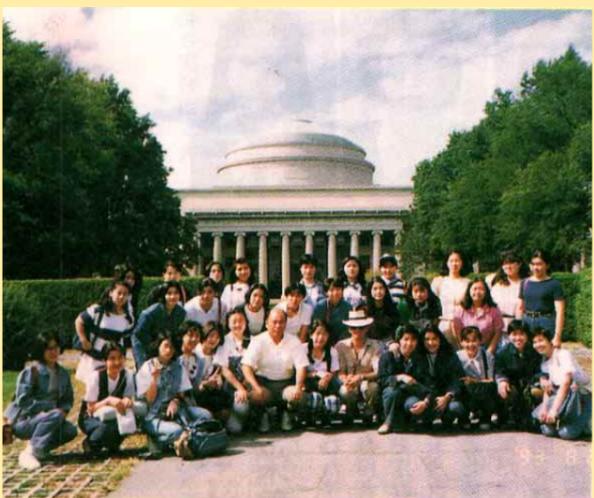
アメリカ 世界経済の中心、インディアン、エイズ、人種差別、自由の国、ハリウッド、広い国土。これは、私がアメリカという言葉からイメージしたものです。アメリカでの一カ月間、実際に目で見て感じたことを少し書いてみます。

まず、乗り換えのために降り立ったサンフランシスコで、驚いたのがトイレ。犯罪防止のため、ドアの上下と横にかなりの隙間があるのです。空港で初めて入ったのですが、外から人が見ているような気がして落ち着かず、ガマンして出てきてしまいました。

また国旗を掲げている建物の多さにもびっくりしました。アメリカ人は自分の国に誇りを持っているのだそうです。その証というわけでしょうか。とても素敵なことだと思います。

さらに国家機関、例えばホワイトハウスやFBI、国会議事堂などは内部を見学することができません。アメリカ人は常に国家が税金をどのように使っているかという政治を行っているかということに関心を持っています。国内の見学者が多いのは、そんな関心の表れではないでしょうか。

観光もいろいろな所をまわりましたが、なかでもワシントンの航空宇宙博物館、FBIの本館、朝早くから並んで見学したホワイトハウス、ペンタゴン、リンカーンが暗殺されたフォード劇場と、その向かい側にあるリ



マサチューセッツ工科大学の前で、全員で記念撮影

ンカーンが死んだ宿などが印象に残っています。航空宇宙博物館には、ライト兄弟が乗ったという飛行機からスペースシャトルまで、興味深いものがたくさんあります。ペンタゴンは国防総省の本館で、建物自体が一つの都市になっているような所でした。中には合衆国が独立してから今に至るまでの国旗がずらりと並べてあり、ポツダム宣言で日本が受諾した際の降伏文書や、マッカーサーの愛用品が展示してあったり、教科書や写真でしか見たことのないものを実際に見ることができて良かったです。最後に英語についてですが、

## 地平線に沈んでいく太陽に 世界はひとつだと感じた中国の旅

大学・児童学専攻 四年 安田 麻子

ワシントンで三人の先生方から受けた授業は、かなりきつかったけれど、中学・高校で受けた授業の何倍も楽しかったし、密度の濃いものだったと思います。人それぞれに差はあると思いますが、

毎日毎日、英語を使って会話をしたり、発音の練習をしたりしたのですから、一カ月前よりは、みんな上達したと思います。小さな失敗はいろいろありましたが、楽しい一カ月でした。

今の生活の範囲から抜け出してもっと広い視野を持ちたい、加えて変わりつつある今の中華人民共和国を自分の目で見る事が出来たら、という希望を持ってこの船に乗りました。団員は九州の二十

〜三十歳の学生や社会人で、幅広い人々の集まりでした。この船の目的は、日中友好と地域の青少年育成にあります。何度

かの事前研修を経て、多少の中国語と知識を得た後、私達は八月二十六日に日本を出航しました。船中研修では結婚観や仕事観について話し合う機会があり、私の学術的視点の理想論と社会人の現実とを比べることで、自分の考えの甘さを感じずにはいられません。様々な職業の人々と触れ合い、自分を別の視点から見ることが出来てよかったです。

中国では目的別訪問の研修があり、私は幼稚園へ行きました。日本と異なった点は、朝食を園で取ること、ベッドルームがあること等でした。しかしそこには、どの国も変わらない無邪気で遊び好きな子供達であふれていました。中国青年との交流は言葉が通じないと難しいのですが、子供達とは遊びを通じてのコミュニケーションで十分だったように思います。また、南関大学では教授に「一



天津水上公園で、右は一緒にいった管理栄養士専攻3年生の園聡子さん

人っ子政策」について聞くと、人口削減にはなるが、一人っ子だと男の子を希望する親が多くて、産む前に男女区別がつくと問題を引き起こす可能性があるが、このままいくと人口ピラミッドが逆三角形になり、日本と同じく老人福祉が問題になるだろうといった現実を知ることが出来ました。そこで、ここぞとばかりに社会のことを学生に意見を求めると、様々な答えが返ってきました。そこには中国共産党時代の影は見られず、言論の自由を感じました。私は中国をまだ、紺一色の人民服に身を固めた生活をしている国だと思っていました。しかし、私の見た中国は随分自由で、確実に民主改革がされていました。

広大な土地と長く深い歴史を持つ中国で、万里の長城に登って目と体で感じたこと、地平線にオレンジやピンクに変わりながら沈んでいく太陽を見て、世界は一つと感じたこと、観光地へ行くと、私達に日本語で物を売ろうとする中国の人を見て、中国から見た日本について考えたりしたこと、これらは、私の生涯忘れることのない感動的体験だったと思います。そして、体験を共にした友人との出会い、そして夜を徹して話したことなど、私にとって一番充実した夏でした。こうして私の十二泊十三日の旅は終わったのです。

### とても貴重な体験だった

### 小児糖尿病サマーキャンプ

大学・管理栄養士専攻 三年 魚住 ひろみ

小児糖尿病サマーキャンプは、医師、看護師、栄養士などがスタッフとなり、八月に一週間行われます。その目的は、子供達が糖尿病と上手に付き合うことにより、普通の人と変わらない生活が出来るという事を教え、自立させることにあります。

私はこのキャンプのことを知人から聞いていたので一年生の十月にあつた説明会に、どんな事をするのだろうという好奇心で参加しました。その後、小児糖尿病とはどういう病気なのか、私達は給食班としてどんな活動をするのか、また準備はどのように進めていくのかなどを少しずつ勉強しながら理解を深めていきました。

二年生になって簡単なテストと面接を受けてキャンプに参加するメンバーが決定すると、二・三年生がペアを組みます。まず昨年の



1日の仕事を終えてホッと一息、スタッフのみんなと

反省点をもとに、必要があれば献立を作成し直し、先生のチェックを何度も受け、紙の上での食事を考えます。そしてリハールを行い、実際にその献立を作っては試し、その結果、改善する所があれば改善し、本番に向けて献立を完成させて、最後に食材料の発注を行います。

私はこのボランティアを二年間続けてきました。精神的・体力的に苦労したこともありましたが、それ以上に、実際に小児糖尿病の子供達に接することで、講義では学べないことも多く学びました。将来、栄養士になるうえで必要な責任感を実感できたことは、私にとってとても大切な体験となりました。このキャンプで自分が少し大きくなったような気がするし、参加して本当によかったと思っています。

### 障害も個性だと見られる

### 社会になるといいな

大学・児童学専攻 二年 平川 薫

てくれました。

私はこの夏、福岡市ボランティアセンター主催のふれあいキャンプに参加しました。このキャンプは、小学生から高校生までの障害児と、小学校高学年から中学生までの健常児が二泊三日のキャンプで、健常児には障害児を理解してもらい、障害児には母子分離を行うとともに、健常児と共にキャンプを楽しんでもらうことを目的としています。

今年海の中道青少年海の家で行われました。一班に障害児が三〜五人、健常児が六〜八人、学生ボランティアが七〜十人で構成され、班単位で行動を共にします。プログラムは、海岸で貝を拾ったり、クラフトや野外調理・キャンプファイヤーなどで障害児のペースに合わせてゆっくりと進められます。ここで一番大切なことは、障害児と健常児が心と身体をふれあうことによつて、いかにこの空間を違和感なく自然なものに出来るかだと私は思いました。

私の心配や不安をよそに、健常児は障害児のお世話をするのが当たり前のように、食事や移動、そしてトイレまでも、自然に手伝っ

てくれました。私は、この三日間で、子ども達にたくさんのお話を教えられました。ある小学六年生の女の子がこう言いました。「ちゃんとは障害をもっているから出来なくてあたりまえ」と。これは自然な考えだと思います。この女の子は、ハンディキャップをもった子どもの状態を、そのまま素直に受け入れたのでしようが、大人は、この言葉は差別用語だとか細かいことばかり気にしてはいないでしょうか。このキャンプで私が一番嬉しかったことは、障害児の笑顔をたくさん見れたことです。

皆さんにお願いがあります。障害をもっている人達も、私達と同じ人間です。夢もあれば趣味もあり、恋もします。特別な人間ではないのです。もし、街で障害者を見かけたら、暖かい眼で見守ってあげて下さい。いつの日か、障害を個性だと見られる社会になるといいですね。



みんなと楽しみました(右から2人目後列が平川さん)

## 第二回アジア栄養科学ワークショップ開催

### 六カ国の研究者が講演と討論

昨年十月に開催され好評を博したアジア栄養科学ワークショップが、中村学園大学栄養科学研究所の主催で、今年も十月二十三日に西一号館十階の大講義室で開催された。

今回は国内の研究者の他、中国、韓国、北朝鮮、マレーシア、タイといったアジアの国々からも研究者を招聘。第一部は「アジアの食と文化」、第二部では「アジアにおける栄養と糖尿病」をテーマに講演と討論が行われた。福岡はアジアの玄関口として、これらの国々との交流の歴史も古

い。本学は、栄養と健康に関する研究を通じてアジアの発展に貢献することを目的に掲げた大学院栄養科学研究科を設置した。このワークショップは、こうしたアジア諸国の実情に接する絶好の機会となっている。学内の教職員、学生だけでなく、約百名の学外の研究者や一般市民の皆さんにも参加していただいた。興味深い講演と熱気あふれたディスカッションに、永い秋の一日を満足された方も多かったようである。

一、アジアの食と文化
座長：大村浩久 教授（中村学園大学）
講演者：中国・遼寧省における食文化の特徴 張春元 助教授
（遼寧省基礎医学研究所）
沖繩における食品利用の諸特徴 外間ゆき 教授
（琉球大学教育学部）
朝鮮半島の食文化の特徴 鄭大聖 教授
（大阪経済法科大学）
（モランボ味の研究センター）
日本の食文化と料理の形と心 楠喜久枝 教授（中村学園大学）
二、アジアにおける栄養と糖尿病
座長：中村元臣 教授（中村学園大学）
講演者：日本における糖尿病と栄養 平田幸正 名誉教授
（東京女子医科大学 糖尿病センター）
マレーシアにおける糖尿病と栄養 オスマン・アリ 教授
（マレーシア国立大学医学部）
タイにおける糖尿病と栄養 アピチャトヒチャヤンラット 教授
（タイ国立マヒドゥル大学医学部）
韓国における糖尿病と栄養 リー・ホン・キユン 教授
（ソウル国立大学医学部）
討論者：谷口巳佐子 教授（中村学園大学）
全体討論

## アロハ・スピリットが病めるアメリカを救う？

現在、私は海外研修の機会をいただき、ハワイ大学教育学部カウンセラー教育学科に、客員研究員として留学しております。

ハワイ大学は州立大学で、学生数はコミュニティ・カレッジを含めると四万一千名にのぼります。日本からの留学生は、ハワイ大学へは百名を少し越える程度で、それほど目立ちません。むしろ中国

### 児童学科・幼児教育科 助教授 安部 恒久

台湾・シンガポールなどからの留学生の姿をよく見かけます。学費は年間で三千五百ドル（およそ四十万円）くらいです。ハワード大学などが一万ドル（百十万円）くらいといわれていますから、安い方に入ると思えます。現在、第二次世界大戦以来といわれる就職難もあつてか、学生諸

君はよく勉強します。良い成績がよい就職に直結するからです。学生諸君だけでなく、教職員スタッフも性格はたいへん明るく、開放的です。見知らぬ私にも、気さくに「ハイ」と声をかけてくれます。アロハ・スピリットといわれる、独特の優しさがキャンパスにあふれています。おかげで、私のカウンセリン



ハワイ大学ハワイホールの構内で

グ心理学に関する研究も進んでいます。アメリカ社会では、現在、家族

関係・結婚・アルコール・ドラッグ・ホームレス・人種（民族）の対立や葛藤・暴力・エイズの問題などが緊急の解決課題として、問われています。簡単にいえば、お互いの「違い」がすぐに、主張や対立に結びつくのではなく、どのようなかたちで、お互いの「違い」を尊重することができるといふことにはなっていないかと思えます。ここハワイでは、アメリカ本土で直面している先に述べた問題はそれほど深刻化していません。これらの問題の深刻化を防いで

いるのは、私の観察では、アロハ・スピリットにあるのではないかと思われてなりません。人間関係を円滑にするヒントをこのアロハ・スピリットが示してくれているのでは、という私の仮説を今後、多くの研究者との交流の中で、検討してみたいと思えます。異国にて、これまでの自分の教育・研究をふりかえり、この留学の機会に得た様々なアイデアを、実際の教育・研究の中で、どのように活かすか構想を練る昨今です。

## 明るくなった。広くなった。冷房もついて快適！

### 第二学生ホール

七月一日から改修・増築にかかっていた西三号館の第二学生ホールの工事が、九月三十日に竣工した。総工費は約七、万円。

グラウンドに面した東側は、全面をガラス張りし、天井にも明かり採りを設けたために、以前に比べるとかなり明るくなった。また、約九〇席分（約一九三㎡）を増築したことで、昼食時の混雑も幾分緩和されたようだ。天井埋め込み式の冷房も設置しているの



で、暑い夏も快適に過ごせるようになることが喜ばれている。

## 全日本で演技三位 団体戦四位の活躍

### なぎなた部は

八月一日に松山コミュニティセンターで開催された第三十二回全日本学生なぎなた選手権大会に出場したなぎなた部は団体戦で4位、演技部門で3位に入賞を果たした。

## 児童文化部表彰

福岡市中央児童会館で、子供たちを対象に人形劇や影絵の公演を続けてきた児童文化部が、会館の母体となる社会福祉法人福岡市社会福祉事業団から、そのボランティア活動に対して八月二十八日に表彰された。

## 海外青年協力隊員

### ヨコ・フジカケの

## パラグアイ通信

こちらパラグアイでは、朝夕冷え込み始め、秋の気配が感じられる今日この頃です。さて、本日はパラグアイ通信No.2をお届けします。

私の仕事は、大別すると二種類あります。一つは、前任者から引き継いだ「野菜消費拡大プロジェクト」の実施です。講習会を開き野菜の重要性を認識してもらうことにより、人々の栄養知識を向上させ、健康の維持と病気の防止を図ります。というのも、この国では、野菜は牛の食物で、人が食べる習慣はあまり無いのです。牛肉や豚肉の大量消費とても安い、加えて塩と砂糖の大量消費が原因による成人病等が問題になっていくからです。

五時半までです。お昼は暑いせいもあり、習慣であるシエスタ（昼寝）をしています。来た当初、シエスタを取らずに勤務したところ、暑さで四時くらいになるとフラフラになってしまい、やはり生活の智慧なんだなあと思えました。

もうひとつは、洋裁の指導。農村の人々はとても貧しく、牛肉すら買えない人は、毎日マンジュオカというイモを食べているわけですが、この人たちに帽子や洋服等の作り方を教えて、収入源を確保させることが目的です。

勤務は月曜から金曜の朝七時から十二時までで、二時半から五時半までです。お昼は暑いせいもあり、習慣であるシエスタ（昼寝）をしています。来た当初、シエスタを取らずに勤務したところ、暑さで四時くらいになるとフラフラになってしまい、やはり生活の智慧なんだなあと思えました。



人参を使った料理・栄養講習会のあと、前列左が藤掛さん、作品の説明と試食。

勤務は月曜から金曜の朝七時から十二時までで、二時半から五時半までです。お昼は暑いせいもあり、習慣であるシエスタ（昼寝）をしています。来た当初、シエスタを取らずに勤務したところ、暑さで四時くらいになるとフラフラになってしまい、やはり生活の智慧なんだなあと思えました。

勤務は月曜から金曜の朝七時から十二時までで、二時半から五時半までです。お昼は暑いせいもあり、習慣であるシエスタ（昼寝）をしています。来た当初、シエスタを取らずに勤務したところ、暑さで四時くらいになるとフラフラになってしまい、やはり生活の智慧なんだなあと思えました。

勤務は月曜から金曜の朝七時から十二時までで、二時半から五時半までです。お昼は暑いせいもあり、習慣であるシエスタ（昼寝）をしています。来た当初、シエスタを取らずに勤務したところ、暑さで四時くらいになるとフラフラになってしまい、やはり生活の智慧なんだなあと思えました。

勤務は月曜から金曜の朝七時から十二時までで、二時半から五時半までです。お昼は暑いせいもあり、習慣であるシエスタ（昼寝）をしています。来た当初、シエスタを取らずに勤務したところ、暑さで四時くらいになるとフラフラになってしまい、やはり生活の智慧なんだなあと思えました。

# 就職状況

求人数は三割減(事務系・昨年比)

## 厳しくチェックされる採用試験

今年の就職戦線は、バブル崩壊後の長引く景気の低迷により、厳しい状況になっていることは、皆さんも承知のとおりです。学生課では、昨年十一月の第一回就職説明会において早期活動を喚起し、資料請求や積極的な企業セミナーへの参加、会社訪問を行うよう指導したところであります。

しかし、事務系を中心に、とりわけ女子学生を取りまく環境は左記の事由で、大変厳しいものがあります。

- 一、企業は、全業種にわたり企業再構築(リストラ)を迫られ、新規採用の大幅な減員あるいは採用をストップ(大企業、有名企業等)した。
- 二、労働時間短縮や育児休暇制度の導入などにより、働く環境が整備され、女子の自然退職者や転職者が減ったため、新規採用(欠員補充)の必要がなくなった。さらに採用計画がある企業も、「量より質」重視の厳選採用の方針を打ち出した。
- その結果、一部の企業では指定校制を復活した。

逆に学校推薦としていた企業が意欲的で積極性のある人物を多勢の中から確保するため、自由応募へ切り換えた。

採用人数が少ないため、縁故者のみしか受験の機会を与えない。

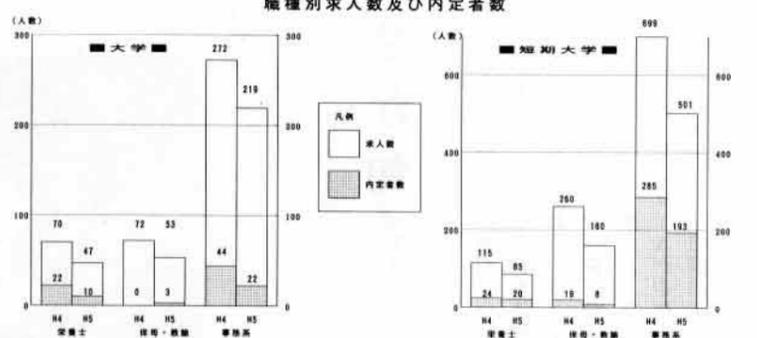
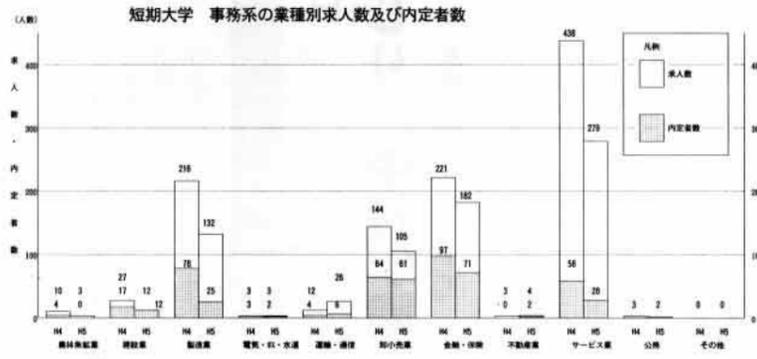
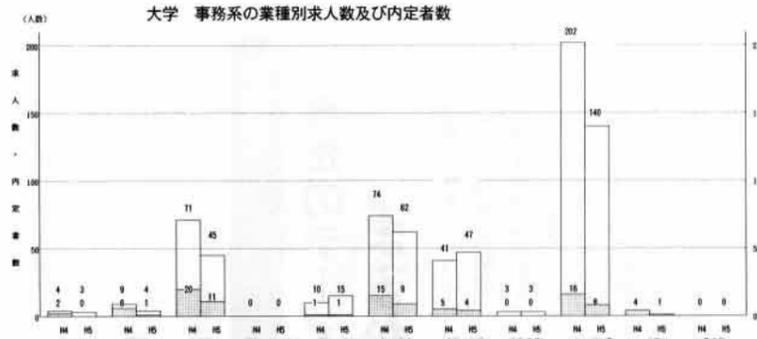
など、事務系を希望する学生にとっては、今までにない就職することの本当の厳しさを至るところで味わっているようです。これに対処するため学生課は従来の就職指導だけではなく、とくに今年はそのような対策をとっています。

- 一、各種就職ガイダンス等の内容充実
- 二、個人別面談の強化(業種、職種の促し等について)
- 三、インターン学生に対する早期指導の徹底
- 四、夏季休暇中、電話による学生の状況把握と指導助言
- 五、新聞、雑誌等に掲載された求人情報等の活用と提供
- 六、県内外の企業訪問(求人開拓)の強化
- 七、大企業の九州の母店となる福岡支店等を通じての他支店の状況把握

なお、専門職である栄養士系、幼稚園・保育園の求人については九月以降から本格化してきておりそれぞれの担当者が学生個々に対応していくようにしております。最後に十月十二日現在の業種別職種求人および内定者数を記載いたします。(別図1)

学生課としては、卒業式まで一人でも多く就職が決定的なよう頑張る所存であります。

皆様からの求人情報等がございましたら、是非、学生課まで一報いただきますようお願いして中間報告とさせていただきます。



▲図1 (平成5年10月12日現在)

# 一冊の本

豊かさとは何か (岩波新書) 一 暉 峻 淑子 著

著者は、あとかきの中で「私は『日本は経済大国であるのに、国民には豊かさ感がない』と言われつけてきたことにたいして、その理由をあきらかにしよう」と試みた。そのために、日本の貧しさの象徴である労働時間の長さや、住宅をはじめとする社会資本の貧しさ、削減される社会保障、自然環境の破壊、ひとびとの意識の画一化、偏差値教育などから、それらを発生させている社会の根に降りていきたいと考えた」と述べている。

バブル経済の崩壊と今日の不況。あれほど活況を呈していた経済が、掌を返すようにあえいでいる。豊かな社会を実現する。学生は就職戦線も非常に厳しい。日本は豊かさへ道を踏みまぢがえたのだらうか。

豊かな社会を実現するためのいくつかの考え方として著者は、「共通の生活基盤を充実させる」、「二つの自然を統一して生きる」、「労働時間を短縮し、労働のあり方を変える」等を提示している。

豊かさとは何なのかを考える上で、興味深く読んだ一冊である。(学生課係長 辻原 陽一)



## 科学研究費補助金決まる

平成五年度の文部省科学研究費補助金の交付が、次のとおり決定した。

- ▽中村 元臣 教授(代表) 藤田 守 教授(分担) 谷口巳佐子 教授(分担) 青峰 正裕 教授(分担) 原 孝之 助教授(分担) 阿部志鷹子 助手(分担) [研究テーマ] 急性心筋梗塞の発症機序に関する実験的研究―局所要因と神経
- ▽松隈 美紀 助手(分担) [研究テーマ] カニズムと関連遺伝子の解析
- ▽松隈 美紀 助手 [研究テーマ] 食物アレルギー発症機序に関する形態学的研究
- ▽藤田 守 教授(代表) 原 孝之 助教授(分担) [区分・補助金交付額] 一般研究B・一六〇万円
- ▽山元 寅男 教授(代表) 出口 美和 助手(分担) [研究テーマ] 血中カイロミクロンの消化消失はどこでどのように行われるか
- ▽藤田 守 教授(代表) 原 孝之 助教授(分担) [区分・補助金交付額] 一般研究C・八〇万円

## 学術研究振興資金

平成五年度日本私学振興財団の学術研究振興資金が、四月十二日付で下記のとおり交付決定された。

- ▽青峰 正裕 教授(代表) 福田 桂子 助手(分担) [研究テーマ] 香辛料辛味成分の非栄養素としての生理作用の比較研究
- ▽原 孝之 助教授(代表) 竹嶋美夏子 助手(分担) [研究テーマ] コレステロール側鎖切断反応メ
- ▽松隈 美紀 助手 [研究テーマ] カニズムと関連遺伝子の解析
- ▽松隈 美紀 助手 [研究テーマ] 食物アレルギー発症機序に関する形態学的研究
- ▽藤田 守 教授(代表) 原 孝之 助教授(分担) [区分・補助金交付額] 一般研究C・一〇〇万円
- ▽山元 寅男 教授(代表) 出口 美和 助手(分担) [研究テーマ] 血中カイロミクロンの消化消失はどこでどのように行われるか
- ▽藤田 守 教授(代表) 原 孝之 助教授(分担) [区分・補助金交付額] 一般研究C・一六〇万円
- ▽山元 寅男 教授(代表) 出口 美和 助手(分担) [研究テーマ] 血中カイロミクロンの消化消失はどこでどのように行われるか
- ▽藤田 守 教授(代表) 原 孝之 助教授(分担) [区分・補助金交付額] 一般研究C・八〇万円
- ▽藤田 守 教授(代表) 原 孝之 助教授(代表) 竹嶋美夏子 助手(分担) [研究テーマ] 高密度リポタンパク質の機能評価方法の確立と臨床応用
- ▽原 孝之 助教授(代表) 竹嶋美夏子 助手(分担) [区分・資金交付額] 共同研究・二二〇万円

※研究分担者は学内の研究者のみ掲載

# 元気なサークル (9)

## 楽しい人形劇を 子供達に見せたい



児童文化部では、依頼をうけた幼稚園や保育園等に出向き、人形やぬいぐるみを使って公演を行っています。広い部屋には、歴代の人形劇に活躍してきた人形がいっぱい。ちなみにメンバーは、人形が作りたかった、ぬいぐるみを着てみたかった、声の演技が面白そうだった、それから何の気なしにたまたま入って来た、など実に様々です。

この活動が、児童学科や幼児教育科の実習や就職活動に役立つのももちろんですが、私達は楽しさにひかれてやっています。小さなサークルですが、皆、精一杯、子供達の期待に応えようと努力しています。

## 児童文化部

顧問 西山 孝子 講師  
部長 加藤 輝子  
活動日 毎週木曜日の放課後  
部員 13名

# 『現代学生への三つの提言』

七月七日、多目的ホールで「現代の学生への三つの提言」のテーマで、福田靖氏（元西日本銀行監査役）の講演がおこなわれた。福田氏は、人間関係論、コミュニケーション論、組織管理論、リーダーシップ論などを専攻し、様々な社会的活動に従事してきた経歴がある。それら、社会的活動で経験した具体的なエピソードを混じえた講演は、心に訴えるものであった。思わず涙ぐむような話もあり、豊かな思いやりについて考えさせる講演であった。

三つの提言。この一番目は「自分の人生設計をしっかり選べ」ということだった。人生八十年時代になった現代、十代から二十代前半にしっかり人生設計を選ぶ大切さが訴えられた。

二番目は「勉強するための大学」ということ。読む、聴く、討論する、目標をもつ、そして考えることをしながら大学生活を送ってほしいということだった。

そして最後に「終生変わらぬ友達を持って」という言葉で締めくくられた。馴れ合いの友にならない真の姿で語り合える人間関係を学



生時代にはつくる事ができるというものであった。

## 学園祭

# 今年のテーマは「まるかじり 中村学園 今が旬！」

霜月祭を今年も十一月十一日、十四日までの三日間開催。只今着々と準備を進めています。

毎年大好評のバザー・チャリティイカレジセル・大人でも泣いちゃうくらいのお化け屋敷・ミスキャンパスコンテスト・集団お見合い・ダンスパーティーなど子供からお年寄りまで幅広く楽しんでいただけるような企画を昨年のもに負けないうくらい磨きをかけて

皆様をお待ちしています。

そして今年の目玉は、大槻ケンヂ率いる「筋肉少女帯」のコンサートです。今年、大槻ケンヂの新しいTALKがナマで聞けるのは、中村だけではないでしょうか。

『まるかじり』は、個性的な中村の学生の新鮮なアイデアを、まるごとかじって、その感触を味わって頂くと思いいテーマに

しました。

今しか出来ない事や、今だから出来る事、してみたい事は沢山あるはず。それをぜひ、学園祭で経験して下さい。夜、DISCOで思いっきり踊りたい人、あのMAHARAJYAが中村に来ます。コンテストに出場してみたい人、ミスキャンパスコンテストがあります。集団お見合いもおススメですね。お化け屋敷もスリル



昨年の学園祭から

を求めている人にはピッタリです。

こんな感じで、中村の学園祭は本学の学生が楽しむだけでなく、学外からのお客様にも楽しんでもらえるように、この三日間に楽しい事を思いっきり詰めこみました。

最後に、学園祭を行うにあたって、カレージセルの品物の提供や、バザーの出店、展示の出品などで皆様のご協力をお願いすることと思いますが、よろしくお願い致します。また、今年も昨年同様、学園祭への全員参加を呼びかけています。私達と一緒に学園祭を盛り上げていきましょう。お楽しみに！

私達と一緒に霜月祭を盛りあげていきましょう！

学園祭実行委員一同

## 教職員の動き

### ▽新任

(平成五年九月一日付)

助教授 松隈 紀生

▽昇任・昇格・配置換等

(平成五年十月一日付)

- 法人本部長 山見 昌弘(大学・短大)
- 務部次長兼 山見 昌弘(大学・短大)
- 大学・短大 山見 昌弘(大学・短大)
- 経理課長 中川 幸広(女子中・高)
- 補佐 佐 原 博幸(教務課長)
- 庶務課長 佐 原 博幸(教務課長)
- 補佐 佐 原 博幸(教務課長)

- 教務係長 上森 啓史(庶務係長)
- 企画広報 室員 奥村 和弘(教務課員)
- 女子中・高 松田 正明(大学・短大)
- 経理係員 松田 正明(大学・短大)

▽退職

(平成五年九月三十日付)

副手 大藤 直子

## おめでとう

食物栄養学科・食物栄養科の城田 知子教授(栄養指導)が、栄養士養成の功労者として平成五年九月七日、創立四十五周年記念福岡栄養士大会・第十九回福岡県栄養改善学会において、奥田八二福岡県知事から表彰された。



## 同窓会だより

### 大学同窓会が、在学生支援のユニークな奨学金を制定

在学生への支援活動の一環として、「生業金」制度を発足！平成六年度から次の内容で実施いたします。

(1) 目的「個人化支援」  
生業金とは、人生を楽しむために使うお金のことです。同窓会として、これを「自己啓発」という分野に限りて援助金を支給し、豊かな個性づくりを支援します。

(2) 内容  
援助金の支給は一年間を原則として、五〇万円までとする。受給者は、必ず報告レポートを期限までに提出すること。(レポートを提出しない場合)

(3) 応募方法  
合は全額返済すること。  
毎年二月に受け付け、四月に発表する。  
企業レポートを二〇〇字以内にとめて、同窓会事務局に提出すること。  
提出された企画レポートの内容と質によって、支給額と人数を決定する。  
選考は、同窓会の選考委員会にて行なう。  
詳細については同窓会事務局まで、学生諸君のユニークな企画を楽しみにしています。  
(大学同窓会会長 岡崎 光)

### 会員数二万人、短大同窓会は40周年に向けてイベント企画中

中村学園短期大学同窓会は、母校と会員の皆様方のお力添えで、年々発展・充実してまいりました。現在では、国内、国外と併せて会員数は約二万人となり、各方面にご活躍されております。

支部も、関東・関西・宮崎・大分・熊本・長崎と六つの支部へと拡がりを見せ、特に九州管内の支部におきましては、後援会主催の就職に関する地区連絡会に支部長さんらの働きかけで、就職等の情報

報が寄せられたり、また、支部会の中では先輩方からのアドバイスをいただいたりして、情報交換の役割も果たせるようになってまいりました。

現在、会の事務局は学内にあります。霜月祭の折には「同窓会サロン」を設けたり、年一回の会報発行や名簿発行をおこなっております。また来年は学園創立四十周年の年にあたります。母校の発展に貢献することを目的とした本

## 海外出張の記録

- 会として、春の総会を支部共々盛り上げて、会員相互ならびに恩師との交誼を深めるイベント的な企画の実現に向かって
- とこころです。  
(短期大学同窓会 副会長 森田美佐子)
- ①訪問国 ②目的 ③期間
- ▽J・B・ブリンテン 講師
  - ①アメリカ ②Sewanee Writer's Conference 研究発表 ③7/16/8/1
  - ▽松尾 智則 講師
  - ①韓国 ②資料収集と現地調査及び韓国語研修 ③7/29/8/22
  - ▽大関 敏明 教授
  - ①アメリカ ②海外語学研修引率 ③8/1/8/21
  - ▽橋本 俊二郎 教授・学生部長
  - ①韓国 ②Yeugin Junior College 訪問(答礼) ③8/6/8/7
  - ▽今井 克己 講師
  - ▽増田 隆 助手
  - ①韓国 ②研究のための測定・調査
  - ▽権藤興志夫 教授
  - ▽竹嶋美夏子 助手
  - ①ポルトガル ②チトクロームP
  - ④国際会議研究発表 ③10/23/11
  - ▽谷口巴佐子 教授
  - ①オーストラリア ②国際栄養学会 研究発表 ③9/22/10/3
  - ▽古賀 民穂 助教授
  - ①オーストラリア ②国際栄養学会 研究発表 ③9/25/10/5
  - ▽山藤 圭子 教授
  - ①ブラジル ②国際キニンコンファレンス研究発表 ③10/16/10/25
  - ▽原 孝之 助教授
  - ①ポルトガル ②チトクロームP
  - ④国際会議研究発表 ③10/22/11

## お知らせ

- 個展  
今泉 憲治 助教授  
12/21(火)~12/26(日)  
場所 福岡県立美術館  
AM10:00~PM6:00  
料金 無料
- コンサート  
▷ 笠井 キミ子 助教授(出演)  
第5回郷土音楽家の夕べ  
11/5(金)  
場所 石橋文化ホール(久留米)  
開場 PM 6:30  
開演 PM 7:00  
料金 1,000円
- ▷ マンドリンクラブ定期演奏会  
12/10(金)  
場所 ももち/パレス
- ▷ クリスタル・ハーモニー定期演奏会  
1/9(日)  
場所 ももち/パレス

# 迷わず行ける!?

## 講義室ガイド

### = CAMPUS MAP =

